

は加療による血中 T_3 , T_4 の上昇にともない血漿中 CEA 値は低下した。甲状腺機能低下症で血中 CEA が高値を示すことは甲状腺腫の鑑別診断時注意が必要である。

7. 妊婦における血清甲状腺ホルモン・TBG の測定

岸 康裕	高瀬富美子	大矢 修
石山 昇三	(茅ヶ崎市立病院・検査)	
早瀬 武雄	(同・放)	
大高 東皓	柳沢弥太郎	篠塚 正一
	(同・産婦人)	
佐々木康人	(東邦大・放)	

妊娠各時期における甲状腺関連ホルモンおよび TBG の変化を検討する目的で 6 種の RIA を同一血清試料に実施した。測定項目は TBG, T_3 U, TT_4 , FT_4 , T_3 および TSH である。対象は正常妊婦 80 名よりえた 80 検体を用い、病院職員 132 名より健診時に採血した 132 検体を健常対照とした。健常対照検体の測定結果より $T_3 \pm 2S.D.$ の範囲をえて正常範囲とした。妊婦では健常対照に比し TBG, TT_4 , T_3 が有意に高値 ($p < 0.01$)、スパック T_3 U は有意に低値を示した。TSH は有意差なく、 FT_4 は全例正常範囲であった。妊娠時期による変動をみると TBG は 10 週をすぎると高値を示し、17 週以後には全例が異常高値を呈した。 TT_4 , T_3 U は TBG の変化とよく相関してそれぞれ増加または減少した。 FT_4 は TBG の変動の影響を受けず正常範囲にとどまったが、妊娠後期でやや低下する傾向がみられた。

妊婦における甲状腺機能の判定には FT_4 の測定が有用と考えられる。

8. Digoxin RIABEAD kit の基礎的検討

仲尾次恵子	河窪 雅宏	新尾 泰男
国安 芳夫	東 静香	緑川 重夫
寛 弘毅	(帝京大・医放, 核)	
佐藤 友英	馬場 繁樹	(同・二内)

抗ジゴキシン抗体を付着させたプラスチックビーズを用いた固相法による Digoxin RIABEAD kit について、基礎的検討を行った。

1) 標準曲線の再現性は、C. V. 8.6% 以下と良好であった。

2) インキュベーション時間・温度は、指示された 60 分、室温で十分と思われる。

3) 同時再現性の C. V. は、8.9, 4.4, 5.0%、日差再現性の C. V. は、5.6., 6.7., 65%、平均回収率 112.3% と良好であった。

4) 本キットと PEG 法によるキットとの相関は、 $r = 0.923$, $y = 0.94x + 0.04$ であった。

5) 15 分インキュベーション値との相関は $r = 0.965$, $y = 1.09x + 0.16$ であり、緊急の際にはインキュベーションで 15 分でも十分と思われる。

6) 血中ジゴキシン濃度の平均値は 0.125 mg 投与群で、0.88 ng/ml, 0.25 mg 投与群で 1.31 ng/ml であり、3 ng/ml 以上の値を示した 2 例は、いずれも中毒例であった。

7) 経時変化では、いずれも投与 2~4 時間後に最高値を示し、6~8 時間後以後はほぼ安定している。

9. 唾液腺シンチグラフィにて診断しえた Warthin 腫瘍の 8 例

小須田 茂	国枝 悦夫	高木八重子
久保 敦司	橋本 省三	(慶大・医放)

過去 5 年間に Warthin 腫瘍 8 例を経験した。1 例は両側性の Warthin 腫瘍であった。 ^{99m}Tc -pertechnetate による唾液腺シンチグラフィにて、9 病変中 6 病変は腫瘍に一致して hot nodule を示したが、3 病変は患者の耳下腺全体の不均一像を示した。しかし、不均一像を示した 3 病変は wash-out scan にて、hot nodule を現わした。したがって、 ^{99m}Tc -pertechnetate による唾液腺シンチグラフィにて、耳下腺に不均一像を示した場合は、wash-out scan を施行すべきと思われる。

Sialography を施行する前に、 ^{67}Ga -scan を施行できた 8 病変のうち、1 病変は腫瘍に一致して Gallium の異常集積を示した。

他の検査法と比較検討を行ったが、Warthin 腫瘍の診断では、 ^{99m}Tc -pertechnetate による唾液腺シンチグラフィが超音波、X 線 CT, sialography より優れていた。

10. 自然気胸手術後の局所肺機能の変化

渡辺 幸康	杉本寿美子	小堀 賢一
勝山 直文	島田 孝夫	川上 憲司
		(慈恵医大・放)
鹿志村 香	伊坪喜八郎	(同・一外)

Kr81m ボーラス吸入法を用いて、自然気胸手術後 11